

研究主題 児童・生徒の豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けるための食育の実践 ～栄養教諭を中核とした食に関する指導の在り方～

I 団体の概要

平成17年度から栄養教諭制度により栄養教諭が誕生。東京都では、平成20年度に初めて栄養教諭が採用される。現在、東京都の小学校・中学校・高校の全栄養教諭が所属。

本研究会は、平成26年度に東京都の児童・生徒の健全な育成と、東京都の栄養教諭の資質の向上を目指し発足した研究会である。

II 団体の目的

栄養教諭研究会は、「心身ともに健全な児童・生徒を育成するため、研究及び研修をすること、並びに食育の充実と会員の資質の向上、普及発展を図ること」を目的として、研究・研修に取り組んでいる。

III 研究の方法(4つの内容を5つの分科会に分かれて実施)

○AB班:研究授業(小学校グループ・中学校グループ)

教科などにおける食に関する指導として授業検討を行い、研究授業を実施。(授業検討を複数年で行うためB班は令和7年度研究授業を実施しない。)

○C班:給食時間における食に関する指導

給食時間を中心とした食に関する指導を実施し、毎年研究成果を発表する発表会を実施。

○D:研修・集録班

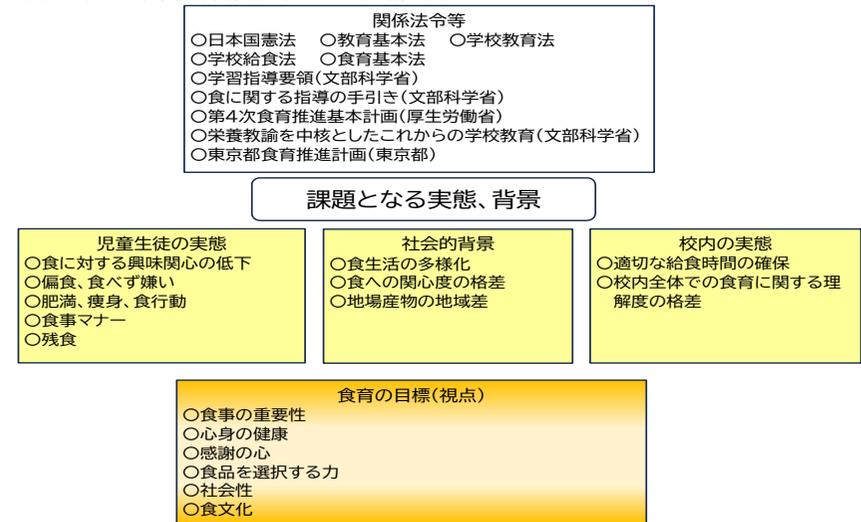
研修会の企画運営と研究集録の編集・製作・配布を実施。

○E:個別的な相談指導班

個別的な相談指導の手法や効果検証について研究を実施。

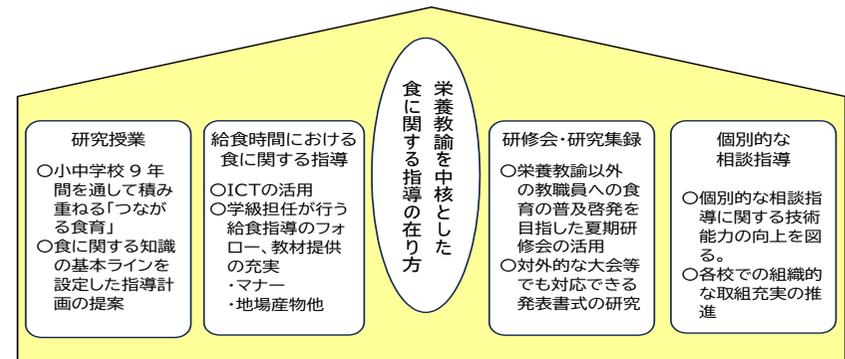
IV 研究構想図

令和7年度 東京都栄養教諭研究会 研究構想図



<研究主題>

児童・生徒の豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けるための食育の実践



V 研究の内容

○①研究授業班(A班)

研究授業(研究会公開授業)

小金井市立東小学校 第5学年 道徳科「正月料理」

授業者 T1 菊池佑太 主任教諭 T2 古荘優子 栄養教諭

講師 東京都教職員研修センター研修部授業力向上課 課長代理 渡邊雄貴先生

○②研究授業班(B班)

次年度研究授業を行う候補者の指導案を中心に意見交換と授業見学。

次年度の研究授業が、より深いものとなる検討会を実施。

○給食時間における食に関する指導班(C班)

研究発表会

令和7年11月25日

会場 東京都学校給食会館

小中学校で活用できる給食目標に関連した食に関する指導の教材を開発。4つの班に分かれて、給食の時間における指導実践を行い、発表。

○研修・集録班(D班)

夏期研修会開催

令和7年7月30日

会場 東京都立大泉高等学校附属中学校

「『味わうことを学ぶ』こととウェルビーイング」

聖徳大学人間栄養学部人間栄養学科准教授 佐藤雅子 先生

参加人数 174名(食育関連教職員他)

令和7年度栄養教諭研究会研究集録の作成

○個別的な相談指導(E班)

相談指導を推進するにあたり「アセスメント等で活用できる様式の作成」「勉強会の開催」「栄養教諭研究会へのアンケート調査」「個人の課題抽出のための全体計画の検討」等の研究を進めた。また、班員の各所属校においては、個別的な相談指導を実施。

VI 成果と課題(研究授業班(A班)における成果と課題)

今年度、A班は道徳科において研究授業を実施。栄養教諭が専門性を生かし、道徳教育に参画する際の教材研究や指導案を検討できた。研究授業では、児童・生徒が9年間繰り返し学校給食で体験する行事食は、豊かな人間性や道徳性を育む手立てとなることを再認識できた。

栄養教諭が食に関する指導を推進する中核となり、様々な学習活動で効果的な教材や授業展開を提案できるように、研究を継続し、充実化を図っていく。

<令和7年度連絡先>

団体名		東京都栄養教諭研究会	
代表者	所属	東村山市立南台小学校	
	職氏名	校長 寺井 俊敬	
	連絡先	042-391-8117	
事務局	所属	練馬区立南が丘中学校	
	職氏名	主任栄養教諭 佐藤 寿子	
	連絡先	03-3904-5782	
団体ホームページ	URL		二次元コード